

四国芸術運動会

四国を目指して多様な参加者の集まる一ヶ月

共に悩み、手を動かし、作品を共創する

あなたの思想を町にインスタールしよう

芸術に触れたことがなくても大歓迎

ここはチャレンジの場、なんでもありの運動会

四国芸術運動会

Tokushima Art hackathon

参加費無料 / 定員 20 名

[日程]

01.07(土) 10:00 - 19:00

01.08(日) 10:00 - 16:00

01.22(日) から作品を巡回展示

[会場]

徳島県小松島市金磯町字入江町 63-1

(Arts shikoku 本社：以下簡易マップ)

[お申し込み]

以下の URL もしくは QR コードから

<https://forms.gle/zst3RP5kuapSbP6f8>

ART ART ART
2023 Sports day.
1/7 sat
1/8 sun in Komatushima



[お問い合わせ]

info@arts-shikoku.com 08019919172

主催：特定非営利活動法人 Arts Shikoku

後援：徳島県、小松島市、株式会社東阿波ケーブルテレビ



開催概要

芸術家ヨーゼフ・ボイスは、従来の芸術概念を拡張して、私たち一人ひとりが社会という彫刻をつくるアーティストであると提唱しました。ボイスが言うところの「芸術家」=「自ら考え、自ら決定し、自ら行動する人々」。自分は芸術家ではないと、ほとんどの人はそういうかもしれません。自分の思考地平を今一步広げたい、広げてみたいと思う人にそのきっかけとして、徳島芸術運動会（アート×ハッカソン）を企画しました。本企画は、アーティストはもちろんプログラマー、サイエンティスト、農家、行政職員などさまざまな参加者でチームとなり作品を短期間で産み出すイベントです。プロのアーティストがメンターとなり伴走するため、アートに対して知識のない方も安心してご参加いただけます。

“

ハッカソンとは？

国内においてアートシーンを動かす試みとして、アートハッカソンが取り入れられている。アートハッカソンとは、IT技術者や企業などで行われるハッカソンをアートに応用したもので、さまざまな参加者が、テーマに対して決められた時間内で自分の持つスキルを出し合い、作品を生み出す参加型イベントである。

スケジュール

1/7 DAY1sat

10:00 ~ 12:00 開会式 / オープニングセッション
12:00 ~ 13:00 昼食 / アイスブレイク
13:00 ~ 15:00 自己紹介 / チームビルディング
15:10 ~ 17:00 方針検討
17:00 ~ 18:00 夕食 / アイスブレイク
18:00 ~ 19:00 焚き火を囲みチームの今後を検討

1/8 DAY2sun

10:00 ~ 12:00 開会 / 説明 / コンセプトメイキング
12:00 ~ 13:00 昼食 / アイスブレイク
13:00 ~ 14:00 トークセッション
14:00 ~ 15:00 活動計画検討 / フィードバック
15:30 ~ 16:00 活動計画発表 / 解散

1/22 DAY3sun

審査員からの講評会を行い、優秀賞、最優秀賞を決定します。また、22日から2週間、各チームの作品をArts Shikokuギャラリースペースで展示を行います。また、その後も四国各地のギャラリーでの巡回店を予定しています。

審査員 / メンター ※他にも魅力的なアーティスト、キュレーターが参画予定です。



河合 政之

ビデオ・アーティスト

1972年生まれ。東京大学文学部美学芸術学科卒業。東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程単位取得退学。映像の本質についての考察やメディア社会批判の観点から、先鋭的な映像に哲学や政治が交錯する独自の作風でビデオ作品を制作する。映画、現代美術、メディア・アート、ライブ・パフォーマンスなど既成のジャンルに捕われない幅広い作風と活動を国際的に展開。また東大、東工大、東京芸大他、国内外の大学などで教鞭をとる。主な著書に、『リフレクション:ビデオ・アートの実践的美学』(水声社、2018年)など。



石原 佑

徳島大学特任助教
Arts Shikoku 理事

東京造形大学卒業後、デザイン会社、北米にて雑誌のアートディレクターを経て、2018年より生まれ故郷の徳島県にてデザイン会社(株)BLUE、NPO法人Arts Shikokuを設立。現在、徳島大学にてアントレプレナーシップ教育の教員として、徳島発の新産業創出にも本格的に取り組む。AXIS galleryではデザインの未来を担う「金の卵」として展示。その他、東京デザイナーズウィーク、クリティティブセンター神戸等、国内外で作品発表を行う。



林 俊

アーティスト

東京造形大学デザイン学科室内建築専攻領域卒業、高圧ガスをメディウムとした作品の他、インスタレーションやビデオ作品も手がける。NPO法人ArtsShikoku理事。